

# 水土里情報活用ニュース・レター

第 140 号

2020/9

## 目 次

1. 電子ファイリングシステムと連携した資料管理について紹介します（山形県） … 1
2. 土地改良施設情報のGISデータ整備（埼玉県） … 3
3. 人・農地プラン実質化に向けた図面の作成について紹介します（愛知県） … 5
4. 土地改良区施設台帳のGIS化について紹介します（山口県） … 7
5. 水土里情報とグーグルマップによるため池マップについて紹介します（宮崎県） … 9

### ■お問い合わせ先（全体）

農村振興局整備部設計課計画調整室 長期計画班 高橋、北條（電話番号）03-6744-2201

## 土地改良区施設台帳の GIS 化について紹介します

今回紹介する団体：水土里ネット山口

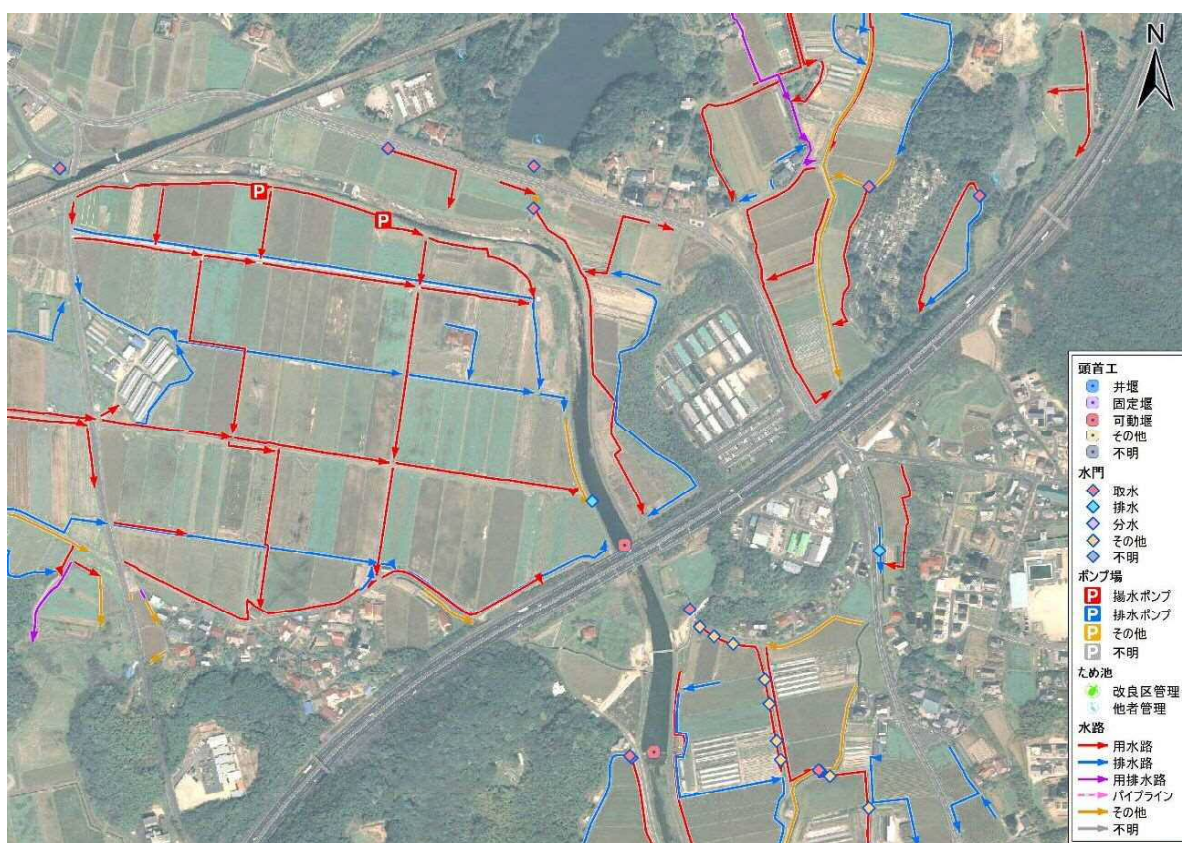
### 取組概要

内容： A土地改良区の所有・管理する農業水利施設について現地調査を行い、調査結果を GIS システムに登録し、施設管理の効率化を実現した。

○調査施設：農業用排水路、頭首工、ポンプ、水門、ため池

○調査内容：造成年度、延長、断面、規格、老朽度、写真

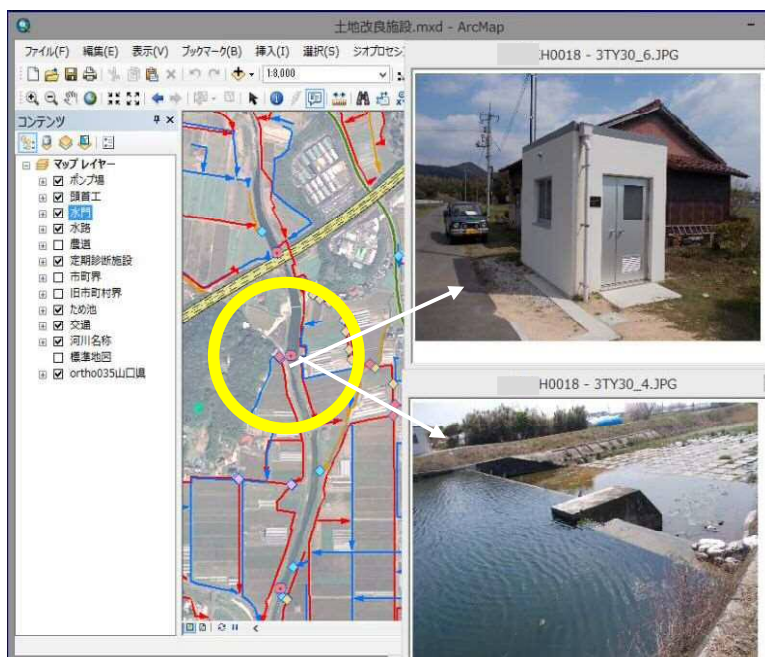
経緯： 従来、A土地改良区が保有している施設台帳（票帳と図面）は紙ベースであり、データの検索や更新に時間を要していた。A土地改良区は水土里システム（スタンドアローン版）を導入しているが、一部の水利施設のみ登録していたので、土地改良区内にある全ての施設を GIS で管理したいとの要望があった。今回、現地調査を行い、財産台帳を作成するとともに、全ての水利施設を水土里システムに登録した。



(施設台帳画面)

## 取組による効果

- 属性情報や写真をリンクして可視化することで、施設の様子が効率的に確認できるようになる。
- 土地改良区全体の施設を一元管理することで、更新、補修計画策定が容易になる。
- 土地改良区が所有する施設の資産評価基礎資料として活用できる。



(登録された頭首工情報)

## 今後の活用予定

- 他の土地改良区でも同様の取り組みにより、水土里システムに施設データを登録予定。
- 将来、ネットワークの公開システムを構築し、県・市町・土地連・農業団体との情報共有を目指す。
- A土地改良区内の多面的活動組織の情報も一元化する予定で、包括した施設情報のGIS管理が可能になる。

## GISシステムのバージョン情報

GIS エンジン : ArcGIS 10.7.1 for Desktop

### ■お問い合わせ先

山口県土地改良事業団体連合会 事業部管理課

083-933-0034